

# 乾汽船株式会社

---

## 2022年3月期 報告書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

証券コード:9308

## ごあいさつ

当社は、2020年度から2022年度までを対象年度とした中期経営計画を策定し、公表しております。

同計画では、経営の基本方針として  
①資産の力を事業の力に  
②カイゼンは宝  
③「らしさ」の追求  
の3つを定めております。

また、同計画に基づき、以下のとおり、3つの事業領域とコーポレート部門の充実に向けた各種施策に取り組んでおります。

- ①外航海運事業：船隊の最適活用へ
- ②倉庫・運送事業：新たなロジスティクスバリューの創出
- ③不動産事業：「住み心地」の提供
- ④コーポレート部門：FUN to WORK、情報発信の強化、ステークホルダーとの対話の強化

ステークホルダーの皆様には、引き続き温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2022年6月

代表取締役社長 乾 康之



## 当期の概況

当連結会計年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響が長期化する中、ワクチン接種の進展等により社会経済活動が正常化していく動きも見られるものの、新たな変異株拡大懸念に加え、地政学リスクによる資源価格の高騰、世界的な半導体等の部品不足など、様々な景気下振れリスクが残り、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況下、当連結会計年度における当社グループの業績は、外航海運事業におけるハンディ船市況の大幅な上昇等により、売上高は前年同期比18,717百万円増収(+99.1%)の37,597百万円、営業利益は前年同期比14,599百万円増益の13,366百万円、経常利益は前年同期比14,879百万円増益の13,550百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前年同期比13,034百万円増益の11,848百万円となりました。

## 当社グループのセグメント別の業績概況

### ①外航海運事業(ロジスティクス)

外航海運事業におけるハンディ船市況は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による下落から回復し、損益分岐点を大きく上回る水準で推移いたしました。

このような状況下、当社グループの外航海運事業におきましては、ハンディ船市況の大幅な上昇等により売上高は前年同期比18,629百万円増収(+179.6%)の29,001百万円、セグメント利益は前年同期比14,738百万円増益の12,028百万円となりました。

### ②倉庫・運送事業(ロジスティクス)

物流業界におきましては、貨物保管残高は前年同期をやや下回る水準で推移し、貨物取扱量は前年同期と概ね同水準で推移いたしました。

このような状況下、当社グループの倉庫・運送事業におきましては、連結子会社の引越業において、新型コロナウイルスの感染拡大により需要の低迷が継続しておりますが、事務所移転の取扱高の持ち直しにより、売上高は前年同期比171百万円増収(+4.4%)の4,075百万円となりました。セグメント損益は、上述した事務所移転の取扱高の持ち直しや、倉庫事業における新設倉庫への集約移転に伴う既存賃貸倉庫解約による賃借費の減少等により、前年同期比176百万円改善し、21百万円の損失となりました。

### ③不動産事業

都心部の賃貸オフィスビル市況は、低水準で推移しており

ました空室率が上昇しており、今後も、新型コロナウイルスの感染拡大をきっかけとしたテレワークの普及により、オフィス需要の鈍化が懸念されます。その一方で、東京23区の賃貸マンション市況については引き続き堅調に推移しております。

このような状況下、当社グループの不動産事業におきましては、既存賃貸物件は概ね安定して高稼働を維持しておりますが、シェア型企業寮である月島荘はその特性から稼働率が低下しており、売上高は前年同期比83百万円減収(△1.8%)の4,520百万円、セグメント利益は前年同期比65百万円減益(△2.6%)の2,423百万円となりました。

## 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、外航海運事業では新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により一時は大きく下落した市況も現下は回復し高水準で推移しており、今後も物流混乱による世界各地での滞船、船員交代の遅延や検疫強化による船舶不稼働の継続、EEXI規制による運航速度制限等により船舶稼働が抑制され、市況を下支えすることが想定されます。一方、ロシアのウクライナ侵襲長期化による世界経済の疲弊、インフレ抑制に向けた各国の金融引き締めによる景気減速、中国のゼロコロナ政策継続による経済の停滞、台湾海峡等の潜在的な地政学リスク、港湾の混雑緩和による需給環境の正常化等が考えられ、不確実性が高まっております。

倉庫・運送事業では、一般貨物や文書保管に係る倉庫事業においては、新型コロナウイルスの影響は限定的であるものと見込んでおります。他方、需要が減退している引越事業においては、事務所移転の取扱高は概ね新型コロナウイルス禍前の水準まで持ち直しているものの、転勤引越需要の減少等の影響を引き続き受けており、予断を許さない状況が続いております。そのような状況の中、コストを抑えつつも、社会課題となっているドライバーの高齢化や人材不足等の課題に対しても取り組み、安全で働き甲斐のある労働環境づくりを推進し、需要の回復に備えていきます。

不動産事業では、新型コロナウイルス対策や働き方改革に伴うテレワークの増加等により都心部の賃貸オフィスビルの空室率が上昇しておりますが、現時点における当社賃貸物件への影響は限定的なものであります。また、シェア型企業寮である月島荘はその特性から稼働率が低下しておりますが、当社グループの業績に与える影響は大きくありません。

## サステナブル・ラボ株式会社との業務提携

当社は、非財務データサイエンスの専門家集団であるサステナブル・ラボ株式会社との業務提携に向けて基本合意を締結しました。

サステナブル・ラボ株式会社は、企業の環境・社会貢献度をAIやビッグデータを用いて可視化するサービスを提供しています。

当社及びサステナブル・ラボ株式会社は、今後、当社が提供するハンディサイズバルカー（ハンディ船）の配船効率化に資する情報ネットワークシステム「Vessel Information Board (VIB)」の利用者に対し、サステナブル・ラボ株式会社のSDGs/ESG可視化サービス「TERRAST (テラスト) β」を提供することで、配船効率化による温室効果ガス（GHG）削減への貢献度などを可視化する予定です。



## 「健康経営優良法人2022（中小規模法人部門）」の認定を取得

当社は、社員が長く健康に活躍できるように日頃の健康増進への取り組みが大切と考えており、これまでの取り組みについて、経済産業省および日本健康会議が認定する「健康経営優良法人認定制度」にて、「健康経営優良法人2022（中小規模法人部門）」の認定を取得しました。

健康経営優良法人認定制度とは、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優れた健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。



単位：百万円（記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。）

## 連結貸借対照表(要旨)

科目	当連結会計年度 2022年3月31日現在
<b>(資産の部)</b>	
流動資産	25,585
固定資産	40,551
有形固定資産	35,629
無形固定資産	179
投資その他の資産	4,743
資産合計	66,137
<b>(負債の部)</b>	
流動負債	13,483
固定負債	22,771
負債合計	36,254
<b>(純資産の部)</b>	
株主資本	29,209
資本金	2,767
資本剰余金	11,624
利益剰余金	15,849
自己株式	△1,032
その他の包括利益累計額	673
その他有価証券評価差額金	554
繰延ヘッジ損益	118
純資産合計	29,882
負債純資産合計	66,137

## 連結損益計算書(要旨)

科目	当連結会計年度 2021年4月1日から 2022年3月31日まで
売上高	37,597
売上原価	22,624
売上総利益	14,972
販売費及び一般管理費	1,606
営業利益	13,366
営業外収益	520
営業外費用	336
経常利益	13,550
特別利益	1
特別損失	19
税金等調整前当期純利益	13,532
法人税、住民税及び事業税	2,438
法人税等調整額	△754
当期純利益	11,848
親会社株主に帰属する当期純利益	11,848

## 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

科目	当連結会計年度 2021年4月1日から 2022年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,766
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,740
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,889
現金及び現金同等物に係る換算差額	960
現金及び現金同等物の増減額	13,097
現金及び現金同等物の期首残高	7,137
現金及び現金同等物の期末残高	20,235

# 会社概要

## 会社の概況 (2022年3月31日現在)

資本金	2,767百万円 (東京証券取引所スタンダード市場)
本社	東京都中央区勝どき一丁目13番6号
従業員数	連結174名、単体70名
主要な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●外航海運事業 船舶の自社運航による貨物輸送、船舶貸渡業</li> <li>●倉庫・運送事業 倉庫、荷役、貨物運送</li> <li>●不動産事業 施設賃貸</li> </ul>

## 取締役・監査役 (2022年6月22日現在)

代表取締役社長	乾 康之
取締役	乾 隆志
取締役	神林 伸光*
取締役	村上 章二*
取締役	岩田 研一*
常勤監査役	渡来 義規*
監査役	山田 治彦*
監査役	清水 豊*
監査役	上野 祐二

(注) \*印は社外取締役及び社外監査役であります。

## 執行体制 (2022年6月22日現在)

社長	乾 康之
専務執行役員	乾 隆志
執行役員	岩原 知行 外航海運事業セグメント担当
執行役員	中村 元 倉庫・運送事業セグメント担当
執行役員	加藤 貴子 総務・経理担当

## グループ構成

- 乾汽船株式会社  
〒104-0054 東京都中央区勝どき一丁目13番6号  
☎03(5548)8211  
外航海運事業、倉庫・運送事業及び不動産事業を行っております。

### 主な連結子会社

- DELICA SHIPPING S.A.  
Banco Aliado Tower, Ricardo Arias Street, Suite 12-B,  
Panama City, Republic of Panama  
船舶の所有及び貸渡業を行っております。
- イヌイ運送株式会社  
〒135-0062 東京都江東区東雲二丁目1番10号  
☎03(3528)1254  
主に法人向けの引越業(転勤引越、事務所移転)を行っております。
- イヌイ倉庫オペレーションズ株式会社  
〒104-0054 東京都中央区勝どき一丁目13番6号  
☎03(5548)6110  
倉庫内作業(入出庫作業・在庫管理業務等)及び配送業務を行っております。

# 株式情報

## 株式の状況 (2022年3月31日現在)

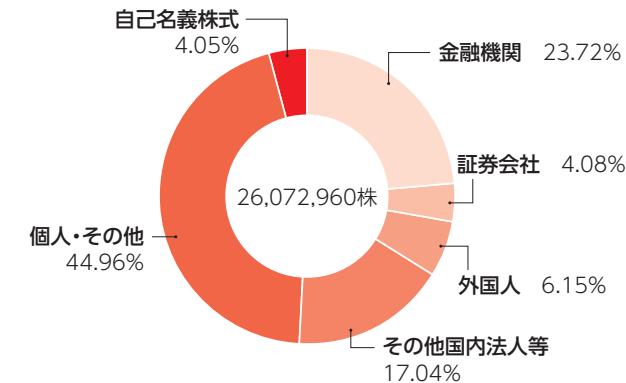
発行可能株式総数	70,000,000株
発行済株式総数	25,016,902株 (自己株式1,056,058株を除く)
株主数	23,719名

### 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率
東京海上日動火災保険株式会社	1,283	5.13%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,162	4.65%
松岡冷蔵株式会社	962	3.85%
株式会社三井住友銀行	848	3.39%
日本証券金融株式会社	536	2.15%
みずほ信託銀行株式会社	501	2.00%
尾道造船株式会社	473	1.89%
乾光海運株式会社	470	1.88%
乾 民治	452	1.81%
三井住友海上火災保険株式会社	402	1.61%

(注) 持株比率は当社が保有する自己株式(1,056,058株)を控除して計算しております。

### 所有者別株式分布状況



## ウェブサイトのご案内

当社ウェブサイトでは、株主の皆様のお役にたてるよう、決算情報をはじめ、決算説明会の模様などの会社情報を掲載しております。ぜひご覧ください。

<https://www.inui.co.jp/>

### TOP画面



### IR画面



## 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領 株主確定日	3月31日
中間配当金受領 株主確定日	9月30日
定時株主総会	6月
基準日	3月31日 その他必要ある場合は、 あらかじめ公告した日
公告方法	当社のホームページに掲載。 ( <a href="https://www.inui.co.jp/">https://www.inui.co.jp/</a> ) ただし、事故その他やむを得ない事由により、当社の ホームページに掲載することができない場合は、 日本経済新聞に掲載。
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

## 単元未満株式買取・買増請求制度のご案内

当社は、単元株制度を採用しており、1単元は100株です。  
単元未満株式(1～99株)は議決権がなく、また証券市場  
にて売買することができません。

単元未満株式につきましては、法律及び当社定款・株式  
取扱規則の規定に基づき単元未満株式の買取・買増請求  
制度をご利用いただけます。

### 株式に関する各種手続き、問い合わせ先

#### 1.証券口座に株式をご所有の株主様

お取引証券会社にお問い合わせください。

#### 2.特別口座に株式をご所有の株主様

下記の、特別口座管理機関にお問い合わせください。

##### ・旧イヌイ倉庫の株主様

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部  
〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
電話0120-288-324(フリーダイヤル)  
(土・日・祝日を除く9:00～17:00)

##### ・旧乾汽船の株主様

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
電話0120-782-031(フリーダイヤル)  
(土・日・祝日を除く9:00～17:00)



〒104-0054 東京都中央区勝どき一丁目13番6号 プラザタワー勝どき  
TEL: 03(5548)8211(代) <https://www.inui.co.jp/>

